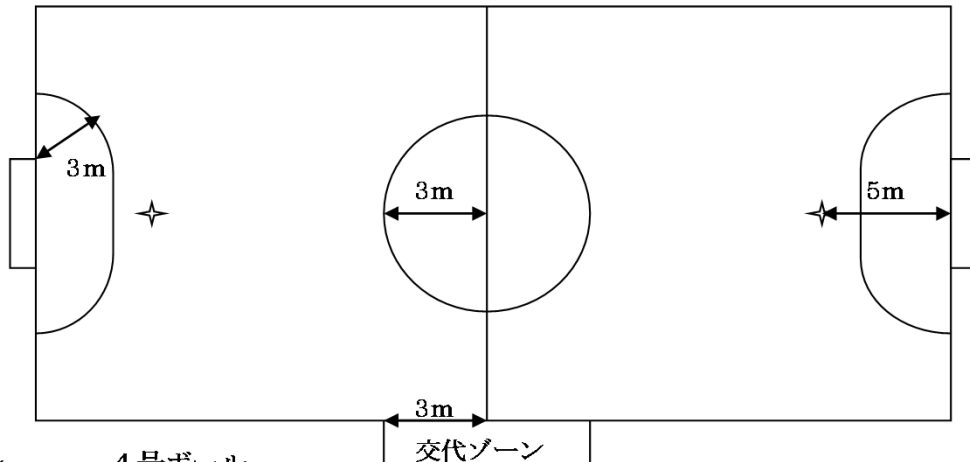


市民スポーツ祭 競技規則

1. 競技場 縦 20m 横 40m ゴールの大きさ : 高さ 2m 幅 3m



2. ボール

4号ボール

交代ゾーン

3. 競技者

- ・ 1チーム5人で1人はゴールキーパー (GK)。
- ・ 選手は試合 (インプレー) 中に交代ゾーンより自由に交代できる。
ただし、プレー中の選手がコートを出てから交代選手が入ること。
- ・ GKの交代は、アウトオブプレー中に審判に通告して行う。

4. 競技者の服装

- ・ チームで統一したユニフォームを着用する。(ウェア、パンツ、ソックスを同色で統一)

5. 主審

- ・ 主審は、競技場内における競技に関わるすべての事項に対して最終決定権を持つ。

6. 副審

- ・ 副審は、主審と共に警告または退場を宣告する権限を持つ。
万が一判定が不一致の場合は、主審の決定が優先される。

7. 競技時間 10分 (ハーフタイムなし)

8. 試合開始

- ・ キックオフの時、相手競技者はボールより3m以上はなれていなければならない。

9. 得点

- ・ サッカーの競技規則に準ずる。

10. キックイン

- ・ サッカーのスローインに代わるもので、ボールをタッチライン上に静止させ、立ち足はライン上またはライン外におき蹴る。(走り込んで蹴ってもよい)
- ・ 相手競技者は、ボールより5m以上離れなければならない。

11. ゴールクリアランス

- ・ サッカーのゴールキックに代わるもので、ゴールラインから相手競技者がボールを出した場合、競技はすべてGKのスロー (投げること) により再開される。
- ・ GKによって投げられたボールは、直接ハーフウェイラインを越えることはできない。また、越えた場合はハーフウェイライン上の任意の地点から相手側の間接フリーキックとなる。

* GKのプレーについて

- ・ インプレー中に、ペナルティーエリア内でキャッチし、投げられたボールまたはパントキックされたボールは、ノーバウンドでハーフウェイラインを越えられない。
ただし、手を使わずにボールをキックした場合はその限りではない。
- ・ ペナルティーエリアを出てフィールドでのプレーもできる。
- ・ ボールを離れた後、そのボールがハーフウェイラインを越えるか、相手競技者にタッチした後でなければ、味方競技者からのボールを受けられない。
もし受けた場合は、ペナルティーライン上から相手側の間接フリーキックとなる。
- ・ リスタート（キックイン、フリーキック）からのボールは、一度GKに戻ることができるが、手を使うことはできない。

1 2. コーナーキック

- ・ サッカーのコーナーキックと同じ。
- ・ 相手競技者は、ボールより5 m以上離れなければならない。

1 3. フリーキック

- ・ 間接フリーキックに相当する反則がペナルティーエリア内であった場合、その地点より最も近いペナルティーライン上より間接フリーキックを行う。
- ・ 相手競技者は、ボールより5 m以上離れなければならない。その際、守備側競技者はボールが蹴られる前に5 m以内に近づくと反則となり警告が与えられる。

1 4. ペナルティーキック

- ・ キッカーとGK以外のすべての競技者は、ボールより5 m以上離れなければならない。

1 5. 反則と不正行為

- ・ サッカーの競技規則に準じるが、ショルダーチャージおよびスライディングタックルは禁止する（GKも含む）
- ・ 退場を命じられた競技者はベンチにいないことができない。
- ・ 競技者が退場を命じられたチームは、2分間経過後に退場者以外の競技者を補充することができる。ただし、2分間経過する以前に相手チームが得点した場合は、その直後に競技者を補充することができる。また、両チームとも退場者がいる場合には、どちらかのチームが得点した時点で両チームとも競技者を補充することができる。

1 6. その他

- ・ 一部上記のルールを採用しますが、それ以外はサッカーの競技規則を適用します。
- ・ リスタート（フリーキック、キックイン、コーナーキック等）が速やかに行われない場合には、審判の判断により反則とします。
- ・ その他、競技中におけるトラブルについては、審判又は大会運営委員の判断に従うこと。

- * 市民スポーツ祭は、市民の皆さんがサッカーを楽しく取り組むことを目的としていますのでサッカープレイヤーのフェアプレイの基本理念・精神にのっとり、純粋に技術・戦術・チームインテリジェンスでプレーし、怪我や事件・事故などが起きないように十分な認識を持ち、参加していただくようお願いいたします。